

平成27年度前期選抜学力検査

数 学 (10時～10時45分, 45分間)

問 題 用 紙

注 意

1. 「開始」の合図があるまで開いてはいけません。
2. 答えは、すべて**解答用紙**に書きなさい。
3. 問題は、**1** から **5** までで、6 ページにわたって印刷してあります。
4. 「開始」の合図で、**解答用紙**の決められた欄に**受検番号**を書きなさい。
5. 問題を読むとき、声を出してはいけません。
6. 「終了」の合図で、すぐに筆記用具を置きなさい。

1 あとの各問いに答えなさい。(19点)

(1) $7 - 3 \times (-2)^2$ を計算しなさい。

(2) $\frac{2x - y}{3} - \frac{x - 3y}{5}$ を計算しなさい。

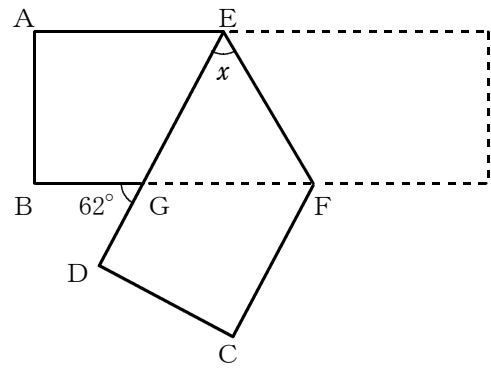
(3) 連立方程式 $\begin{cases} 4x + 3y = -10 \\ 6x - 4y = 19 \end{cases}$ を解きなさい。

(4) $\sqrt{5} \times \sqrt{15} - \frac{9}{\sqrt{3}}$ を計算しなさい。

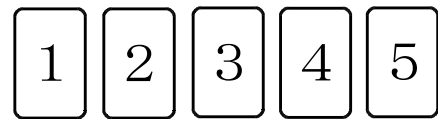
(5) $2ax^2 - 14ax + 24a$ を因数分解しなさい。

(6) x についての一次方程式 $(5a - 1)x + a - 7 = 0$ の解が $x = -1$ のとき、 a の値を求めなさい。

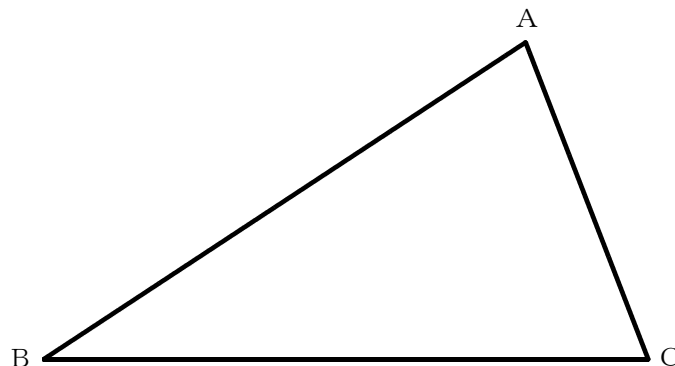
- (7) 右の図のように，長方形 $ABCD$ の紙を，点 E ， F を結ぶ線分を折り目として折り返す。線分 BF と線分 DE との交点を G とすると， $\angle BGD = 62^\circ$ であった。このとき， $\angle x$ の大きさを求めなさい。



- (8) 右の図のように，1，2，3，4，5 の数字を1つずつ記入した5枚のカードがある。このカードをよくきって，1枚ずつ2回続けて取り出す。1回目に取り出したカードを十の位の数，2回目に取り出したカードを一の位の数として，2けたの整数をつくる時，この整数が，35以上になる確率を求めなさい。ただし，取り出したカードはもとにもどさないものとする。



- (9) 次の図で，点 C と，線分 AB 上の点 P ，線分 BC 上の点 Q を結んでできる三角形のうち， $\angle PCB = \frac{1}{2} \angle ACB$ ， $\angle PQC = 2 \angle ABC$ となる $\triangle PQC$ を，定規とコンパスを用いて作図しなさい。
なお，作図に用いた線は消さずに残しておきなさい。



次のページへ→

2 あとの各問いに答えなさい。(6点)

(1) 右の表は、ある中学校の生徒50人の通学時間を、度数分布表にまとめたものである。① ~ ③ に、それぞれあてはまる数を求めなさい。

通学時間(分)	度数(人)	相対度数
以上 未満		
0 ~ 10	15	0.30
10 ~ 20	①	0.38
20 ~ 30	②	③
30 ~ 40	5	0.10
計	50	1.00

(2) 次の<問題>について、あとの問いに答えなさい。

<問題>
 折り紙を何人かの生徒に配る。1人に6枚ずつ配ると62枚余り、1人に8枚ずつ配ると14枚たりない。生徒の人数と折り紙の枚数を求めなさい。

次の [] は、太郎さんと花子さんが、それぞれ別の考え方で方程式をつくり、<問題>を解いたものである。① ~ ④ に、それぞれあてはまる適切なことがらを書きなさい。

【太郎さんの解答】
 生徒の人数を x 人として、一次方程式をつくと、
 [] ①
 この方程式を解くと、 $x =$ [] ②
 このことから、生徒の人数は [] ② 人、折り紙の枚数は [] ③ 枚

【花子さんの解答】
 折り紙の枚数を x 枚として、一次方程式をつくと、
 [] ④
 この方程式を解くと、 $x =$ [] ③
 このことから、折り紙の枚数は [] ③ 枚、生徒の人数は [] ② 人

3 あとの各問いに答えなさい。(9点)

(1) 図1のように、各辺の長さがすべて5 cmの正四角すいABCDEがある。

このとき、次の各問いに答えなさい。

① 辺ABとねじれの位置にある辺をすべて求めなさい。

② 図2のように、辺BC、辺DEの中点をそれぞれF、Gとし、この正四角すいABCDEの側面に、点Fから点Gまで、辺AC、辺ADに交わるようにひもをかける。かけたひもの長さが最も短くなるときのひもの長さを求めなさい。

図1

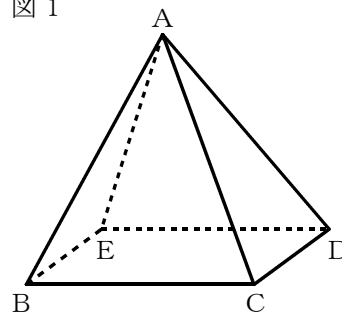
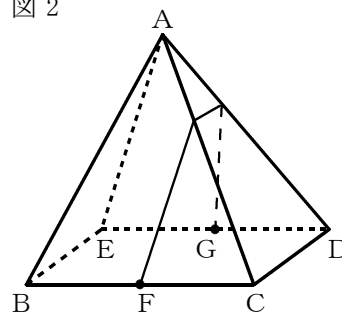


図2



(2) 右の図のように、関数 $y = ax^2 \dots \textcircled{7}$ のグラフ上に2点A、Bがあり、点Aの座標が $(-2, 2)$ 、点Bの x 座標と y 座標の比が $2 : 3$ である。

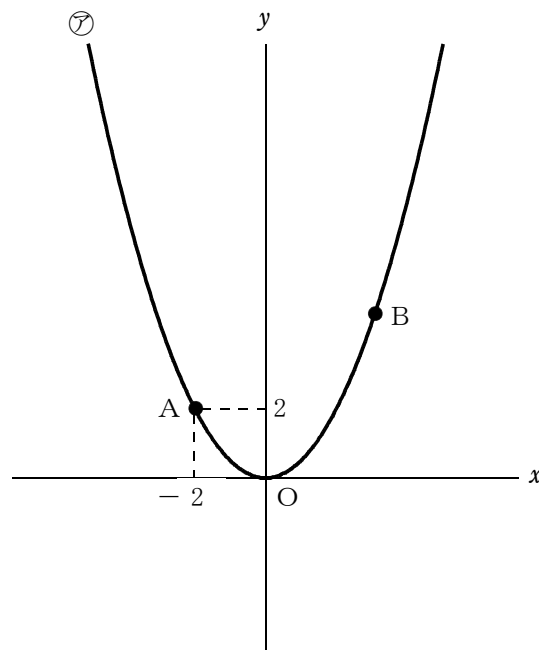
このとき、次の各問いに答えなさい。

① a の値を求めなさい。

② 点Bの座標を求めなさい。

③ x 軸上の $x > 0$ となる部分に点Cをとり、 $\triangle ACB$ をつくる。 $\triangle ACB$ の面積が $\triangle AOB$ の面積の2倍になるとき、点Cの座標を求めなさい。

ただし、原点をOとする。

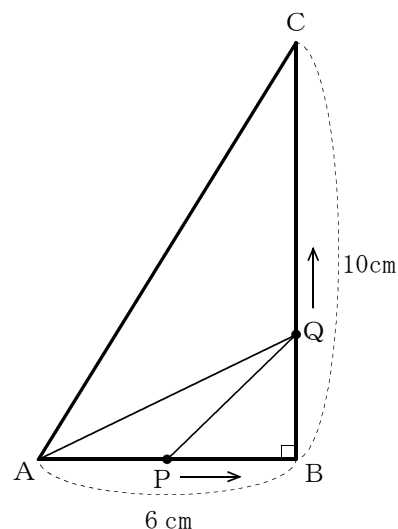


次のページへ→

4 右の図のように、 $AB = 6 \text{ cm}$ 、 $BC = 10 \text{ cm}$ 、 $\angle ABC = 90^\circ$ の直角三角形 ABC がある。点 P は、点 A を出発して辺 AB 、辺 BC 上を、点 C まで毎秒 2 cm の速さで動く。点 Q は、点 B を出発して辺 BC 上を、点 C まで毎秒 2 cm の速さで動く。2点 P 、 Q は同時に出発し、出発してから x 秒後の $\triangle APQ$ の面積を $y \text{ cm}^2$ とする。

このとき、あとの各問いに答えなさい。

ただし、2点 P 、 Q は、点 C に到着後、点 C にとどまるものとする。(6点)



(1) 辺 AC と辺 PQ が平行になるのは、2点 P 、 Q が同時に出発してから何秒後か、求めなさい。

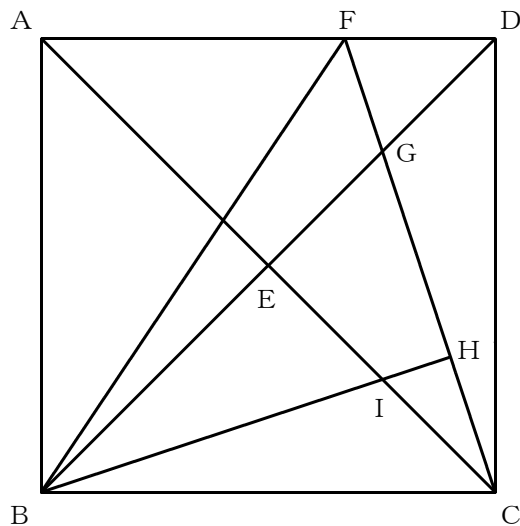
(2) $0 \leq x \leq 3$ のとき、 y を x の式で表しなさい。

(3) 次の の にあてはまる数を、すべて求めなさい。

$\triangle APQ$ の面積が 8 cm^2 になるのは、2点 P 、 Q が同時に出発してから 秒後である。

- 5** 次の図において，四角形 $ABCD$ は正方形で，2つの対角線の交点を E とする。辺 AD 上に2点 A, D と異なる点 F をとり，線分 CF と線分 BD の交点を G とする。点 B から線分 CF に垂線をひき，線分 CF ，線分 AC との交点をそれぞれ H, I とする。

このとき，あとの各問いに答えなさい。(10点)



- (1) $\triangle BIE \equiv \triangle CGE$ であることを証明しなさい。
- (2) $AB = 6 \text{ cm}$ ， $AF = 4 \text{ cm}$ のとき，次の各問いに答えなさい。
- ① 線分 BG と線分 GD の長さの比を，最も簡単な整数の比で表しなさい。
 - ② $\triangle CGE$ の面積は，四角形 $ABCD$ の面積の何倍か，求めなさい。
 - ③ $\triangle BIE$ を，線分 BC を軸として1回転させてできる立体の体積を求めなさい。
ただし，円周率は π とする。